

事業評価シート（平成23年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	ブックスタート事業		
事業担当	社会教育部 中央図書館		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'02	②〈感性〉 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ	
	'03	3 幅広い芸術・文化活動を普及・促進する	
根拠法令等			
対象・受益者	平塚市内在住の1歳未満の乳児・保護者	事業期間	
委託、協働	【委託: <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】【協働: ブックスタートボランティア】		
目的・目標		事業の概要	
絵本を通して豊かな子どもの心を育て、親子の絆が養われています。		絵本を通して豊かな子どもの心を育て、親子の絆を養うため、地域のすべての赤ちゃんと保護者に、「赤ちゃん絵本を楽しむ時間の大切さ」を伝えながら、絵本を直接手渡します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	ブックスタート実施回数			単位	回
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	実績	43	38	30		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	実績					
成果指標①	指標名	ブックスタートに参加した乳児の割合			単位	%
	説明・算定式	参加した乳児数 ÷ 乳児総数 × 100				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	実績	49.3	46.8	52.9		
成果指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	実績					
進捗状況	②: 若干遅れている					
	遅れている理由	節電により、ブックスタートの実施回数を減らしたため。				
平成23年度の主な取組と成果						
ブックスタートに参加した乳児の割合は、目標値に達しませんが、参加率向上のために、土日の開催や事前予約による個別対応を実施するとともにポリオの会場でチラシ配布を行いました。また、節電により夏季に集団でのブックスタートを中止としたかわりに、7～9月と2・3月に予約不要の個別対応を行い、390組の参加があるなど、効果がみられました。						
平成23年度の検証結果	A: 成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	実施により「赤ちゃんと絵本を楽しむ時間の大切さ」を体験していただき、豊かな心を育てられることから、必要性は高いです。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	常に対象者が発生してくるものなので、性質上継続して実施することで、着実に参加者も増えています。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	対象については、1歳未満の乳児とその保護者を対象とするが、この時期だからこそ乳児、保護者にとっても普及啓発を図る必要があります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	ボランティアを募集し協働で実施しています。今後、参加機会の拡大を図るためにボランティアの活動内容・役割分担などの一層の連携を目指します。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 参加率をさらに増やす必要があるとともに、子育て支援・読書に親しむ環境提供のために、フォローアップ事業としてすでに受けた方への支援に努める必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容		ブックスタートの開催、 赤ちゃん文庫の充実	ブックスタートの開催、 赤ちゃん文庫の充実	ブックスタートの開催、 赤ちゃん文庫の充実	ブックスタートの開催、 赤ちゃん文庫の充実
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	2,578	3,047	3,183	2,904
事業費 (A)		2,578	3,047	3,183	2,904
執行率 (%)		97.21	96.18	99.59	
内訳	職員 (人)	1.25	1.14	1.25	1.45
	再任用 (人)	0.05	0.15	0.15	0.15
人件費 (B)		10,618	9,927	10,635	12,133
フルコスト (A+B)		13,196	12,974	13,818	15,037

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の取組方針 ボランティアとの協働による事業を継続するとともに、検診会場でのチラシ配布などのPRや、土日開催、申込不要の会を設けるなど参加機会の拡充に努め、参加率を上げます。また、フォローアップとして、赤ちゃんおはなし会や赤ちゃん文庫の充実に努めます。
課長コメント 節電によるイベントの中止や輪番休館により参加率は目標に達しませんでした。個別対応の実施日を増やしたことにより、実施率が大幅に上昇しました。この成果を活かし、引き続き、参加機会の拡充に努め、参加率の向上を図ります。